

第4号様式 (第3条、第24条関係) (用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。)

※船舶ごとに作成 ※自社で船員を配乗する場合に作成してください 整理番号

船 員 配 乗 計 画 ※備考6参照				
申請者の氏名等		備考1参照 氏名又は名称、住所、代表者名(法人)を記入 (例) 広島市中区上八丁堀●番●号 株式会社●●運輸 代表取締役 ●● ●●		
船舶番号	建造中により未定の場合 は「未定」と記入	船名	建造中で未定の場合 は「未定丸」と記入	
総トン数	●●●トン	推進機関の出力	●●●●KW	
航行区域	●●区域	最長航行時間	●●時間	
警報装置の有無	備考3参照	自動操舵装置の有無	備考4参照	
海技士の資格	船長	●級海技士		
	機関長	●級海技士		
	航海士、機関士	免状ごとに、一等航海士、次席航海士、一等機関士等の職名も記入 ●級海技士(一等航海士)、●級海技士(次席航海士)、 ●級海技士(一等機関士)		
	甲板部員、機関部員	甲板員、機関員、司厨員		
職種の種別	雇用船員数(人) ※備考5参照			
	配乗船員	予備船員	計	
甲板部	職員	3	1	4
	部員	1	1	2
	計	4	2	6
機関部	職員	2	1	3
	部員	1	1	2
	計	3	2	5
その他	職員			
	部員	1		1
	計	1		1
合計	職員	5	2	7
	部員	3	2	5
	計	8	4	12
備考	備考7参照 その他特記事項(家族船、居住環境改善船等)があれば記入			

備考

- 1 氏名等とは、氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名をいう。
- 2 この計画は、船舶ごとに作成すること。
- 3 警報装置の有無の欄には、当該船舶が、警報により直ちに機関区域に行くことが措置されていることの有無を記載すること。
- 4 自動操舵装置の有無の欄には、当該船舶が自動操舵装置を設備していることの有無を記載すること。
- 5 家族船員については、括弧書きにて内数を記載すること。
- 6 建造申請船舶については、申請時における計画を記載すること。
- 7 備考欄には、配乗計画における不足船員の補充計画等を記載すること。